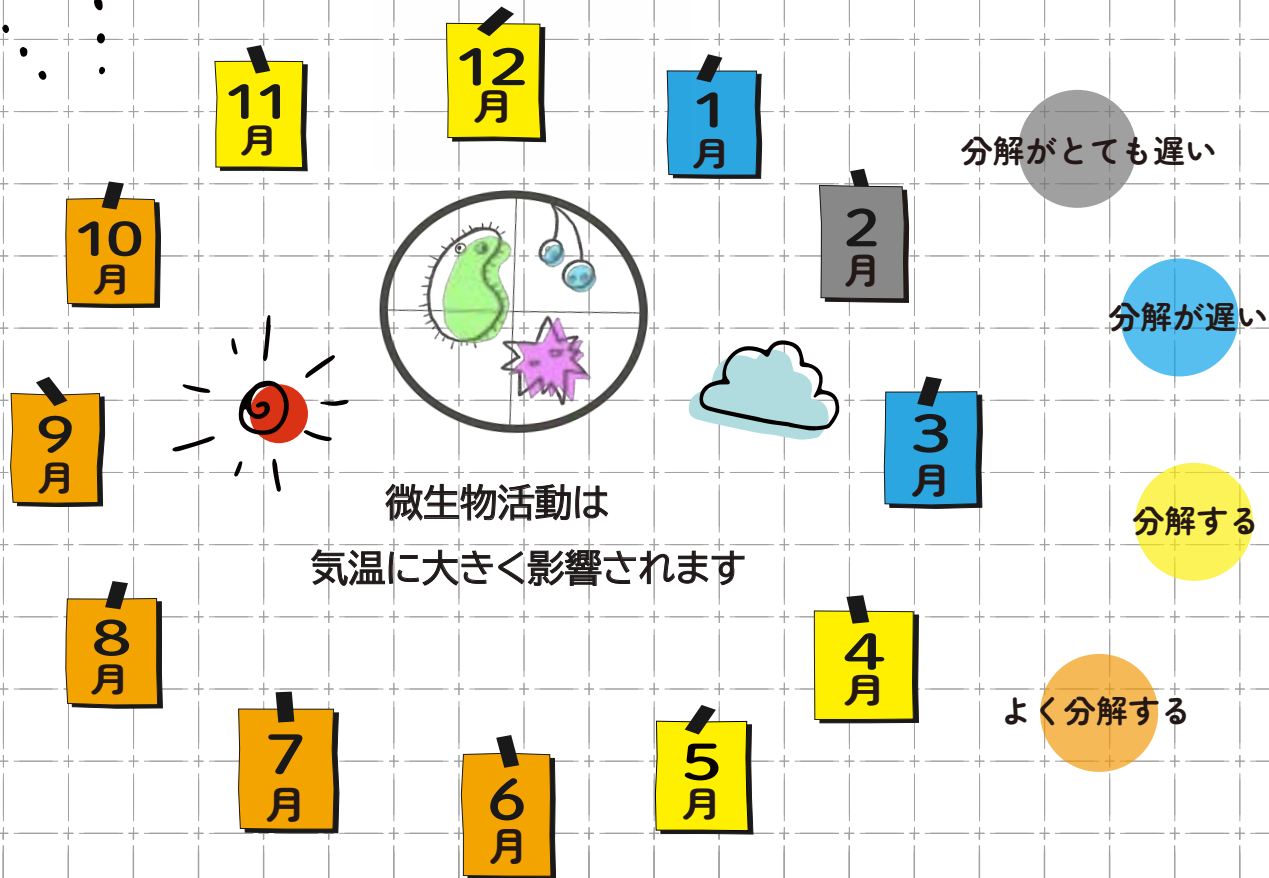


『微生物活動カレンダー』



キエーロモニターの声

夏場のキエーロは面白いくらい分解していくのに、冬は分解が遅くなります。しかし、電気の助けもなく、少しずつ分解していく姿を見ていると、これも微生物が活着している証拠「寒いのはツライよね～」という気持ちになり、寄り添って使っています。

春

冬



外気が10℃以下＝冷蔵庫と同じ

『冬場の乗り越え方』



キエーロでもコンポストでも細かくすると微生物は分解しやすい

キエーロ

- ・生ごみを細かくする
- ・しっかり混ぜる
- ・一次発酵させる
- ・高カロリーなものを入れる

その他

余熱利用であたためる



「はやく確実に分解させたい」とフードプロセッサーを活用している人もいます

コンポスト

庭ごみが少ない時期

【入れるものがない人は放置でOK】

- ・入れるものを細かくする
- ・しっかりかき混ぜる
- ・雨などを利用して乾燥を防ぐ
- ・生ごみを入れて分解をはやめる

米ぬか活用法

米ぬかには微生物が好む栄養素がつまっています。

分解促進材として使ったり堆肥づくりにも活用できます。

キエーロ



生ごみ容器に混ぜ込んで室内で少し時間をおく（一次発酵の促進）

コンポスト



コンポストや堆肥枠の中の雑草や落ち葉にふりかけたり混ぜ込む